

1. 科目名 (単位数)	アメリカの文化と言語I (2 単位)	3. 科目番号	GECM1121
2. 授業担当教員	下平 拓哉		
4. 授業形態	講義、ディスカッション、発表等	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	特段の履修条件は設けないが、積極的な授業参加態度を期待する。		
7. 講義概要	これからの国際社会に対応していくためには英語でのコミュニケーション能力が必要となってくる。一定の英単語や文法などの暗記学習も必要だが、表現力に重点を置いた 4 技能 (聞く・話す・読む・書く) を養うことを主な目的とする。英語を使いこなせるようになるためには、日本語とは異なった英語の言語学的特徴 (発音、文法、語法等) を理解しておくことが大切である。また、英語という言語の背景にある、アメリカ文化への理解にも重点を置く。		
8. 学習目標	1. 表現力を重視した形で、英語の 4 技能 (聞く、話す、読む、書く) をバランス良く向上させること 2. 1.) を達成するために、英語の言語学的特徴 (発音、文法、語法等) を理解すること 3. 多文化としてのアメリカ文化について知的好奇心を高め理解すること		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	各授業開始時、当該授業内容の英単語試験を実施するので、それまでにアサイメントとして、わからない単語等を調べておくこと。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 JACET リスニング研究会『Forerunner to Power-Up English/総合英語パワーアップ<入門編>』南雲堂、2009。 【参考書】 下平拓哉『アメリカ海軍大学の全貌』海竜社、2017。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	●成績評価の規準 (学習目標) 1. 表現力を重視した形で、英語の 4 技能 (聞く・話す・読む・書く) をバランス良く向上させて、応用できるようになったか。 2. 1.) を達成するために、英語の言語学的特徴 (発音、文法、語法等) を理解して、表現できるようになったか。 3. 多文化としてのアメリカ文化について知的好奇心を高め、理解することで、説明できるようになったか。 ●評定の方法 試験・レポート : 30% 小テスト・発表・スピーチ等 : 30% 課題 (長期休暇課題・レポート等) : 20% 受講態度等 : 20%		
12. 受講生へのメッセージ	指定した範囲を事前・事後に必ず読んで、予習・復習すること。その際、不明な点、疑問に思った点を書き出し、その解決に努めること。		
13. オフィスアワー	講義前後の時間		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	Introduction: 本科目のねらいと取り組みの解説、小テスト	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 2 回	Unit 1: 自己紹介 Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-2 Grammar Section: Exercise1-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 3 回	Unit 2: 家族・ペット Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-2 Grammar Section: Exercise1-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 4 回	Unit 3: 趣味 Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-4 Grammar Section: Exercise1-3	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 5 回	Unit 4: 大学生活 Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-2 Grammar Section: Exercise1-3	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 6 回	Unit 5: 食べ物 Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-4 Grammar Section: Exercise1-3	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。

第7回	Unit 6: コンサート Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-2 Grammar Section: Exercise1-2	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第8回	確認テスト	事前学習	特に単語、英語構文を中心に、これまでの総復習を行う。
		事後学習	確認テストでできなかったところを中心に総復習を行う。
第9回	Unit 7: 道案内 Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-3 Grammar Section: Exercise1-3	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第10回	Unit 8: 日本文化紹介 Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-2 Grammar Section: Exercise1-2	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第11回	Unit 9: ジェスチャー Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-2 Grammar Section: Exercise1-3	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第12回	Unit 10: 観光案内 Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-3 Grammar Section: Exercise1-3	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第13回	Unit 11: 航空券を Net で Get Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise Grammar Section: Exercise1-3	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第14回	Unit 12: E-mail を送る Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-2 Grammar Section: Exercise1-3	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第15回	まとめ、確認テスト	事前学習	特に単語、英語構文を中心に、これまでの総復習を行う。
		事後学習	確認テストでできなかったところを中心に総復習を行う。
期末試験			